



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 伊藤 淳

令和3年5月20日 No.2

万里一空

4月・5月の月目標は「万里一空」です。1階の廊下に掲示してありますが、「目的・目標・やるべきことを見失わずに頑張ること」という意味があります。教室に目を移すと、学級の目標、そして、生徒皆さんの各自の目標も掲げられています。

アメリカ大リーグ、アナハイムエンゼルスに所属し、打者と投手の二刀流で活躍している大谷翔平選手は、高校1年生の時に目標達成シートというものを作成しました。（インターネットで「大谷翔平目標達成シート」と検索すると出てきます）

目標達成シートの中央に大目標の『8球団からドラフト1位指名される』、その大目標を達成するために8つの中目標、64の小目標が掲げられています。1965年から始まったドラフト会議の歴史の中でも、8球団から1位指名された人は、たった二人（1989年の野茂英雄さんと1990年の小池秀郎さん）しかいません。まさしく夢のようなことなのです。

その夢である目標『8球団からドラフト1位指名される』を達成するための8つの中目標のうちの一つ、「スピード160km/h」は高校3年生の夏の岩手大会で実現しています。「スピード160km/h」を達成するための小目標は①軸でまわる②下肢の強化③体重増加④体幹強化⑤肩周りの強化⑥可動域⑦ライナーキャッチボール⑧ピッチングを増やす、というものでした。

中目標には他に「人間性」「運」「メンタル」というものがあります。「人間性」を高めるための小目標の中には「愛される人間」「信頼される人間」「思いやり」「礼儀」「感謝」が。また、「運」を高めるための小目標には、「あいさつ」「ゴミ拾い」「部屋そうじ」「応援される人間になる」「本を読む」「審判さんへの態度」などがあります。目標達成に向けてさまざまなことをつながながら、一つひとつを大切に行動していたことがわかります。

大谷選手の目標は高校3年生の秋から、大リーグ志望に変わりました。『8球団からドラフト1位指名される』という夢は実現しませんでした。日本ハムファイターズからドラフト1位に指名され、その5年後、エンゼルスに移籍してメジャーリーガーとなり夢を叶えました。アメリカに渡ってからも、努力を怠らずに取り組んでいる姿は、周りの人々からも愛され、尊敬される存在となっていることはみなさんもお存知の通りです。

大谷選手のように自分の目標達成のためには、身近な目標を自分で考え、徹底して行うこと、つまり、主体的に行動することが大切なのです。

5月28日（金）・29日（土）は運動会です。今年度の運動会のスローガン（全校での目標）は『ココロを密に！一心同体！』です。全員がこの目標を達成するためにすべきことを考え、実行できた時、より素晴らしい五中となっていきます。

評価・評定について

令和3年度より新学習指導要領が全面実施となり、生徒一人一人の力を伸ばすために、学習評価の改善も図られることになりました。観点も、4観点（①関心・意欲・態度②思考・判断・表現③技能④知識・理解）から3観点（①知識・技能②思考・判断・表現③主体的に学習に取り組む態度）となります。詳細は「新しい学習指導要領の実施と各教科の評価・評定について」（5月21日配布）をご確認ください。なお、評価・評定につきましては、進路説明会及び保護者会等でもご説明させていただく予定です。

「府中第五中学校Blog」の紹介

5月14日から府中五中の学校ブログを開始しました。コロナ禍で保護者の皆さまがなかなか学校に来られない今年、学校ブログを通して生徒の学校生活の様子を、写真も入れながら情報発信していきます。下に、実際のブログの内容を一部載せましたので、ぜひこれからもご覧ください。

5月15日(土)2時間目 3年生保健体育の授業です。
運動会で行う準備体操の一つ「ハンドクラップ」を行っていました。
距離をとりながら、元気に行っていました。



5月15日(土)リモート生徒総会
初めての試み、リモート生徒総会を行いました。
前日までしっかりとした準備とリハーサルを行い、当日の質疑応答もとてもスムーズに行われていました。



5月18日(火)3年生運動会練習
本日より運動会に向けた学年練習が始まりました。
写真は5校時に行われた3年生の全員リレーの様子です。
さすがは3年生、迫力あるリレーでした。
6校時は、雨のため室内での練習となっています。



府中五中を去られた先生方より

今年度、コロナ禍のため5月7日に予定されていた離任式が残念ながらできなくなりました。そこで、転出された先生方からいただいたメッセージを紹介します。

前校長 酒井 泰 先生

平成28年4月から5年間にわたり校長として勤務させていただきました。私にとって、生徒たちの成長を身近に感じて毎日を送ることができたことが何ものにも代えがたい一番の幸せでした。府中第五中学校の生徒は少しシャイで控えめな生徒が多いのですが、優しくて礼儀正しく、ボランティア活動にも積極的に取り組むことができました。自分の将来の目標の実現に向かって精いっぱい努力する生徒が多いことも校長として誇りに感じていました。これも教職員をはじめ、保護者や地域の皆さまに支えていただいたお陰と深く感謝申し上げます。

この4月からは府中市教育委員会で勤務することになり、府中市立小・中学校全体の教育の充実・発展に向けて努力することになりました。今後とも、様々な場面でお世話になることも多いと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前副校長 佐藤 高彦 先生

歴史と伝統が溢れる府中、素晴らしい街です。そして府中第五中学校は、もっともっと素晴らしい学校であると思います。府中五中には、「自己発見」という校訓がありますが、その通りに真面目に誠実に努力を重ねる生徒の皆さんの姿を至る所で目にすることができました。

ぜひ、自分の良さを見つけ、自分の良さを伸ばして行ってほしいと思います。困ったことや悩みなどがあれば、遠慮せずに先生方に相談をしてください。府中五中の先生方は、本気で生徒と向き合い、どこまでも生徒のために力を尽くす先生ばかりです。私も府中五中での在職中は副校長でありながら先生方にどれほど助けられ支えていただいたことか、今は感謝の気持ちでいっぱいです。五中生の皆さん、先生方を信じて頼ってくださいね。

学校運営協議会の皆様、PTA 役員の皆様をはじめ、地域や保護者の皆様にはいつもご支援いただきましたこと本当に感謝しております。ありがとうございました。皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

豊島区立西池袋中学校 佐藤 高彦

前3年副担任 宮崎 禎二 先生

府中市立府中第五中学校 生徒のみなさん

お久しぶりです。2、3年生のみなさん、お元気ですか。私はいつも通りです。1年生のみなさん、初めまして。府中五中の生活を楽しんでいますか。

さて、府中五中を去ってから1ヶ月以上経過しましたが、職員室の電話を受けるたび「府中五中です。」と、未だに言いそうになっています。その度に、みなさんと共有した時間はとても濃密で、心に残るものだったのだな、と感じています。長いようであっという間だった府中五中での時間は、私にとって宝物になりました。みなさんにとっても、授業等を通して私から学んだことが少しでも残っていれば幸いです。

【次に続く】

そして、ウィンドアンサンブル部のみなさん、ご無沙汰しています。吹奏楽を楽しんでいますか。「吹奏楽部の顧問」は、私が教師を志望した大きな動機の一つでした。数学科なので、まさかできるとは思っていませんでした。縁あって五中ブル部の顧問ができたことは幸運の1つですが、もっと幸運だったことは、素晴らしい部員と巡りあえたことです。みなさんが吹奏楽を愛し、楽しみ、努力し、演奏会で素晴らしいサウンドを奏でてくれたこと、吹奏楽コンクールで金賞を受賞したことは、本当に恵まれていたのだな、と感じています。また、活動に関して保護者のみなさまからの多大なるご理解、ご協力を得られたこと、五地区を中心とした地域との交流や応援を得られたことなど、思い返せば多くのことに恵まれていました。本当に感謝しています。

活動に制限がつく中ではありますが、いつまでも「五中サウンド」を途絶えさせることのないよう、後輩へと引き継いでいってください。みなさんのこれからの活躍を期待しています。私はこれからも趣味で吹奏楽を続けているので、一緒に演奏するなんていう奇跡があったら大変嬉しいです。

最後になりましたが、府中五中の益々の活躍、発展を心から願っています。

人と人との「わ」を大切に、これからもがんばってください。

豊島区立池袋中学校 宮崎 禎二

前3年担任 元木 敏匡 先生

こんにちは。昨年度まで技術科、バスケットボール部を担当しました元木です。本年度より大島第三中学校に赴任しました。大島三中は伊豆諸島の大島にあり、東京から120kmととても離れていますが、調布飛行場から出ている飛行機だと25分で着くため、あまり距離を感じません。

また、ネット環境なんか存在しないんじゃないのと思われるかもしれませんが、光回線も通っていますし、職員室のパソコンも、家のゲーム機もさくさく動きます。とても快適です。島に異動をして強いて言うことがあれば、府中五中にいる間に皆さんに授業や部活動でもっと多くのことを教えることができたのではないかとこの点です。

あの話をしておけばよかった、もう少し良いアドバイスがあったのではと、今更になって考えることが多いです。まあ、人生は常にぶっつけ本番ですから、失敗して当たり前です。失敗は今後をより良くするためのデータですから、日々考えて、行動して、様々なことを学んでほしいと思います。

最後になりますが、府中五中の皆さん、一度きりの人生の中で、せっかく出会えましたからね、これからも仲良くしてほしいと思います。

横山 菜都美 先生

2ヶ月ほどの大変短い期間でしたが、とてもお世話になりました。府中五中のみなさんはとても心優しく、英語の授業でも活動に快く参加してくれて、楽しい時間を過ごせたという記憶が残っています。

現在コロナウイルスの影響でニュースを見ると暗い気持ちになったり、不安な気持ちになったりするかもしれません。しかし、府中五中のみなさんには未来に希望を持って、自分が知らないことを知ろうとする知的な好奇心を持ち続けてほしいと思っています。

私自身も新しい環境で、新しい人々との出会いや知識との出会いを楽しんでいきます。みなさんのさらなる活躍と健康を祈っています。